

経営後継者研修だより

CONTENTS

10ヶ月間の全てが自己を磨き、自社に活かす貴重な学びの場・時間です。

本日のカリキュラムは、「経営後継者研修とその後の私の経営観」と題し、当研修第37期卒業生の(株)ビジネスアシスト山根佑貴さん、同社代表取締役 山根康男さんを講師としてお招きしました。

カリキュラムの目的は、10ヶ月間を有意義な研修とするため、派遣元企業の期待を意識し、また派遣元企業、卒業生の体験談から受講後職場で、学んだものを活かすためにはどのような姿勢・心構えで研修に臨むと効果的であるかを考え、気づきを得ることです。研修期間の全てが自己を磨くことの出来る機会です。様々な場面で、自らの経営を意識したシミュレーションや自社との客観的対話を行うことができる貴重な時間であることを研修生が理解し、受講意欲(使命感)を高めることを目指しています。

卒業生の佑貴さんに研修中での体験談、帰社後の現況等をお話いただいた後、さらに大島講師(ゼミ

ナール担当講師、(株)後継者BC研究所 代表取締役)にコーディネーターとしてご参加いただき、トークセッションにて山根社長より派遣時の考えや思い、期待などのお話を伺い、山根社長、佑貴さん、大島講師の話から派遣元企業の期待や帰社後のイメージを感じ取りました。



トークセッションでは、山根社長より後継者に期待することなどが語られました。

今号より第39期生広報委員の奥谷奈生さん、田中一成さんに「経営後継者研修だより」の執筆にご協力いただきます。カリキュラム受講後の感想や気づきについて伺いました。

佑貴さんの「研修に来た意味をしっかりと持ち、主体的に参加すること」という姿勢と、「帰社後は会社の素晴らしさに気づき、良さを伸ばす視点で見ることができるようになった」という言葉が大変印象に残った。また、プレゼンで試行錯誤した体験談も話してくださったが、佑貴さんの完成度が高いプレゼンを拝見し、かつ、「視野を広げて人脈形成してほしい」という山根社長の期待通りに成長されたという話を聞き、10か月後にそうになりたいというイメージを具体的に持つことができた。[(株)イマック 奥谷 奈生]

山根佑貴氏の講演では、本研修が「何をする場所であるか」といった学びの場としてのお話を伺いました。改めて目的意識を再確認することができたので、モチベーションの源泉としていきます。続くトークセッションでは、山根康男社長から後継者研修において視野を広げることと人脈を作ることが大切であるとお話を頂き、また佑貴氏も沢山のひとと話せばよかったとおっしゃっていたので、私自身もこの2点の充実を図っていきます。[(株)田中組 田中 一成]

INFORMATION

東京校からのお知らせ

◆12月11日(火曜)開催 経営者・後継者のための事業承継セミナー&東京校見学会のご案内
経営後継者研修の受講をご検討されている方のご参加をお待ちしております。

◆第40期経営後継者研修の申込み受付中。

来年2019年10月1日(火曜)開講、第40期生の申込みを受け付けています。

申込み多数の場合、早期に受付を終了することがあります。お早めに申込みください。